

まちづくりの4つの視点に関する主な事業

市では、「住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた」を将来都市像に掲げています。この実現に向けて、「健康長寿」「少子化対策」「産業振興」「教育の充実」の4つの視点を基に取組を進めていきます。



1 健康長寿

超高齢社会に対応するため、全ての市民が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられる「健康長寿のまち・しばた」の実現に向けた取組を進めます。

【新規】まちなか保健室事業 175万円

健康長寿アクティブ交流センターに健康相談・健康チェックコーナーを新設し、市民の健康づくりを支援します

【拡充】特定健診・特定保健指導事業 6050万円

※うち【新規】受診率向上への取組 831万円

未受診の方への受診勧奨を強化し、健康診断の受診率向上に取り組めます

【拡充】市民のきずなを深めいのちを守る事業（自殺対策事業） 110万円

市民の命を守るため、自殺防止に向けた啓発活動などを行うとともに、コロナ禍における対策を強化します

【継続】東京2020オリンピック聖火リレー・パラリンピック聖火フェスティバル実施事業 352万円

市内における聖火リレーの実施や式典の開催を通じて、新発田市の魅力を発信します

【継続】スポーツ&カルチャーツーリズム推進事業 1151万円

国内トップレベルのスポーツに触れる機会を提供し、市民のスポーツへの関心を高めるとともに運動機会の増進につなげます

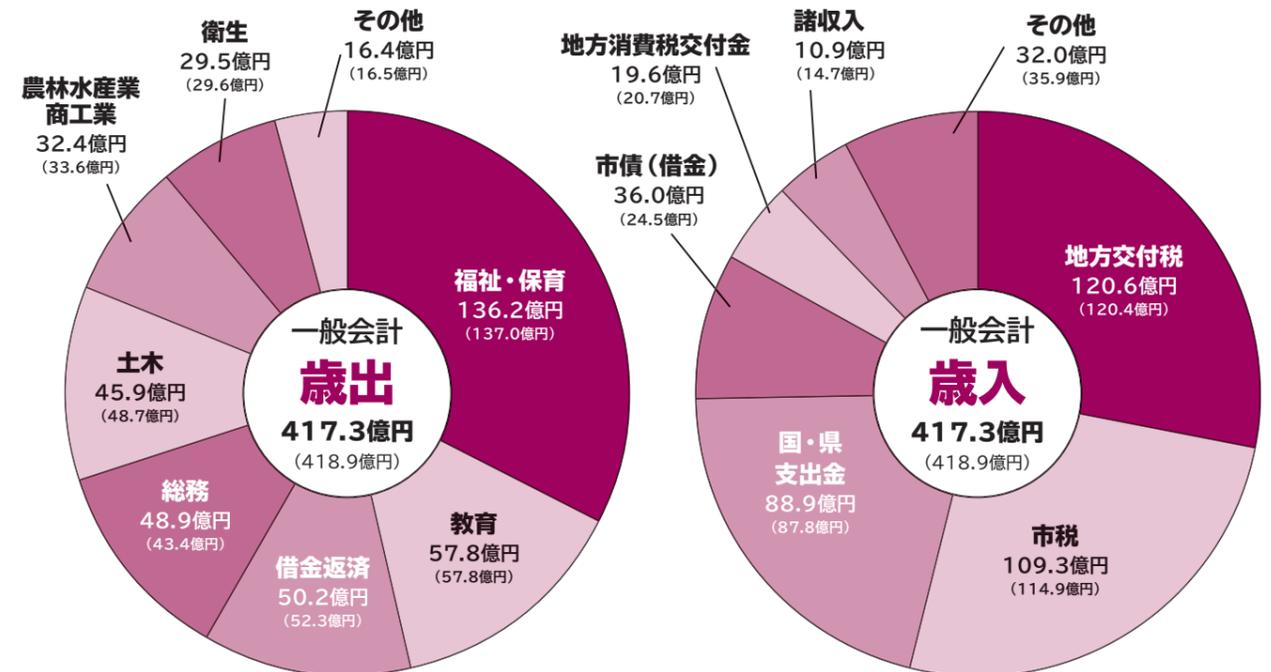
令和3年度 新発田市の予算

【問合せ先】財務課財務係（☎28-9610）

令和3年度の一般会計予算は、前年度比1億6千万円（0.4%）の減額となりましたが、国の3次補正の前倒し分を含めた実質総額は441億8千万円、前年度比18億8千万円（4.4%）増額の積極予算となります。

今年度は、まちづくりの4つの視点に基づく取組を継続しながら、新しい生活様式の視点も加えた予算としました。

◆ 一般会計 417億3千万円（前年度比0.4%減）
実質総額 441億8千万円（前年度比4.4%増）



※（ ）内の数字は前年度の予算額です。

◆ 特別会計 204億9728万円

会計の名称	予算額	前年度比
土地取得事業	1万円	△ 65.0%
国民健康保険事業	87億4300万円	3.9%
介護保険事業	101億3800万円	△ 1.5%
後期高齢者医療	11億800万円	△ 0.8%

会計の名称	予算額	前年度比
宅地造成事業	2764万円	96.2%
食品工業団地造成事業	1億283万円	△ 0.4%
コミュニティバス事業	1億5950万円	6.5%
藤塚浜財産区	2億1830万円	2298.9%

◆ 企業会計 121億4943万円

会計の名称	予算額	前年度比
下水道事業会計	81億5168万円	△10.1%
水道事業会計	39億9775万円	11.7%

